



早春の暖かい日差しを浴びながら、揖斐川堤防で土筆採りを楽しむ家族ら 二大垣市津村地先

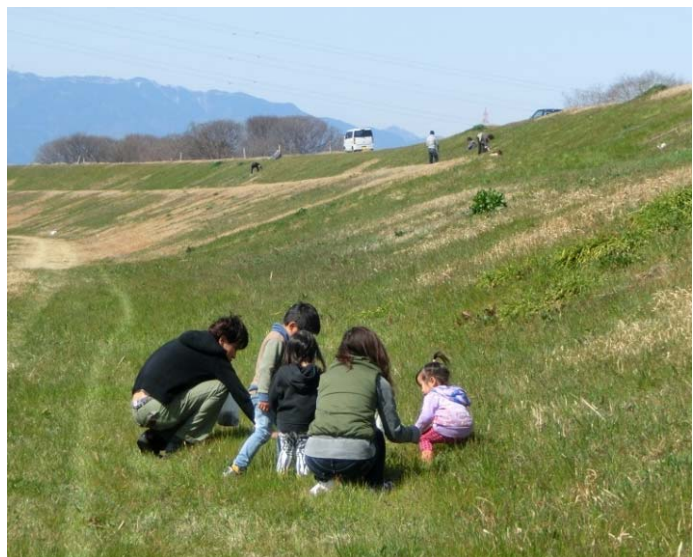
『春が出た！』 揖斐川堤防で土筆採り楽しむ

- 春本番を思わせる陽気となった3月8日（日）、揖斐川堤防では土筆採りを楽しむ家族連れらで賑わった。日当たりの良い南斜面に位置する大垣市津村地先の揖斐川右岸堤防では、車で駆けつけた家族や老夫婦らが、腰を屈めながら、辺り一面に群生する高さ10～15センチほどの土筆をビニール袋いっぱい詰めていた。毎年、この地を訪れ、今年初めての土筆採りに来たという50代の女性は「今の時期は茎が柔らかくて美味しい。卵とじて食べて、身近な春を感じたい」と笑顔で話してくれました。

【出張所コメント】

- 当出張所では、定期的な河川パトロールで堤防巡視を行っていますが、今年は、例年に比べて、約半月ほど早く土筆が生えてきたように感じています。これは、今年の冬、12月から1月にかけて雨が多く降ったことが影響し、その後の三寒四温を繰り返したことで、土筆の成長を早めたものと考えています。

両親に手を引かれ、仲睦まじく現地で土筆採りをする家族連れ。元気に叫びながら、土手を走り回る幼児の姿は微笑ましく、今も変わらぬ昔ながらの風景にとっても心が和みます。



家族で土筆採りを楽しむ家族